

Fact Book 2006

ビジョンファクトブック 2006 年度

2005.2 ~ 2006.1



At a Glance

取扱商品

事業環境 /

育児事業

【授乳関連用品】

哺乳びん、乳首、哺乳びん洗浄液、哺乳びん消毒液、消毒容器、びん洗浄ブラシ、消毒はさみ、母乳パッド、搾取哺乳器

【離乳関連用品】

マグマグ、調理器具、ベビー食器、食事用エプロン、ベビーフード、ベビー飲料

【スキンケア用品】

ソープ、シャンプー、オイル、ローション、UVスキンケア、パウダー、おしりナップ、ウェットティッシュ

【その他ベビー関連用品】

小児用医薬品、電子体温計、温湿度計、体重計、湯温計、セーフティグッズ、綿棒、乳歯ブラシ、つめきりハサミ、クールまくら、冷却用シート、おしゃぶり、口腔トレーニング、ハンドトイ、バストイ

【子育て支援サービス】

保育、託児、ベビーシッターサービス

ビジョンの育児事業は、授乳や離乳、おむつやスキンケア用品などをはじめとする様々なベビー用品と、子育て支援サービスから構成され、全売上高の8割近くを占める中核事業です。国内においては、まさにこの分野でのリーディングカンパニーとして、各方面から「安全、安心、信頼」のブランドとして高い評価を得ています。また、海外においても

名称	資本金
・ビジョンホームプロダクツ株式会社	300 百万円
・PHP兵庫株式会社	240 百万円
・PHP茨城株式会社	222 百万円
・PIGEON SINGAPORE PTE. LTD.	S\$1,670 千
・PIGEON(SHANGHAI)CO., LTD.	US\$950 千
・PIGEON INDUSTRIES (THAILAND) CO., LTD.	BAHT144 百万
・THAI PIGEON CO., LTD.	BAHT122 百万
・ビジョンハーツ株式会社	100 百万円
・LANSINOH LABORATORIES, INC.	US\$1

ヘルスケア事業

【介護用品】

大人用紙おむつ、尿とりパッド、快適パッド、おむつカバー、失禁用吸収パンツ、失禁用快適パンツ、防水シート、健康枕、おしりふき、からだふき、尿器、便器、シャンプー、清拭剤、消臭用品、食器食具、食事用エプロン、口腔衛生用品、歩行補助器

【介護支援サービス】

栃木県下において事業展開

ヘルスケア事業は、ビジョンが進める基本戦略「三世代マーケティング」の重要な事業領域のひとつであり、将来の巨大マーケットの中で、ビジョンを支える大きな柱となる事業分野です。ビジョン真中株式会社は、在宅介護支援サービスを行ない、ビジョンタヒ

・ビジョンホームプロダクツ株式会社	
・PHP兵庫株式会社	
・ビジョンタヒラ株式会社	100 百万円
・ビジョン真中株式会社	10 百万円

その他事業

【女性ケア】

サプリメント、マタニティ用品等

【その他】

一般用ウェットティッシュ、その他

当社が一般向け消耗商品、及びビジョンホームプロダクツ株式会社が仕入れた健康食品を、他の仕入れ商品とともに販売を行っています。また、ビジョン

・ビジョンホームプロダクツ株式会社	
・ビジョンウィル株式会社	100 百万円

当資料の記載内容のうち、歴史的事実でないものは、ビジョンの将来に関する見通しおよび計画に基づいた将来予測です。これらの将来予測には、リスクや不確定な要素が含まれており、実際の成果や業績などは、記載の見通しとは異なる可能性があります。

事業に関わる子会社

1978年にはいち早くシンガポールに現地法人を設立。その後、タイ、インドネシア、中国に製造会社を設立、米国の会社を連結子会社化し、各国の育児文化に合わせた商品を提供。現在、海外事業は中国を中心としたアジアから中近東、欧米へと確実に売上を伸ばし、ビジョン全体の中で将来の成長が有望な分野となっています。

出資比率 関係内容

100.0 %	当社トイレタリー製品等の製造、当社健康食品の企画・販売
100.0 %	当社ウエットティッシュ製品の製造
86.5 %	当社ウエットティッシュ製品の製造
100.0 %	当社商標妊産婦用品・乳幼児用品の仕入・販売
100.0 %	当社商標妊産婦用品・乳幼児用品の製造・販売
97.5 %	当社商標妊産婦用品・乳幼児用品の製造
53.0 %	当社商標乳幼児用品の製造
100.0 %	託児、幼児教育事業の業務委託
100.0 %	当社育児用品の販売

主な商品 / サービス



【授乳関連用品】



【離乳関連用品】



【スキンケア用品】

Baby and Child Care



【その他ベビー関連用品】



【子育て支援サービス】

ラ株式会社（2006年5月1日より多比良株式会社から社名変更）は施設向け介護用品の製造・販売をしており、それぞれの強みを活かし、介護事業全体の拡大を図っております。

73.9 % 介護用品の仕入、販売

67.0 % 当社介護用品の販売



【介護用品】



【介護支援サービス】

Healthcare

ウィル株式会社は、主に関係会社以外から仕入れたマタニティインナー商品等を中心に販売を行っております。

100.0 % 妊産婦用品・乳幼児用品の仕入・販売



【女性ケア】



【その他】

Others

2006年4月27日現在

マネジメント・メッセージ

「愛をかたちにすること」
それがピジョンの経営理念です。



代表取締役社長

杉村 誠一

当社は今年で会社設立50年を迎えます。

半世紀にわたって妊娠、出産、育児を通じて感動と喜びをこれまで多くの方々と分かち合ってきました。少子化が続く環境にあっても成長する企業として、ご期待に沿えるよう努力しております。

2005年から2007年の3年にわたる21C第二次中期経営計画を策定し、育児への徹底した深耕によりコア事業の独自性、競争優位性を強化し、成長分野への積極的な事業展開に向け、グループのシナジーと結束力を高め、よりグローバルに企業価値の最大化を追求することを基本方針としております。

具体的には事業全体の収益構造の変化を踏まえて、内部体制の改革と経営資源の再配分を実行して、キャッシュフローの源泉である育児用品事業をより強固なものとするため、国内育児用品事業は量から質への転換を図り、海外事業、子育て支援事業、HHC・介護用品事業は成長分野と位置づけ、積極的に事業拡大を図ってまいります。

当期の概況

国内の出生数は想定を超える勢いで減少しており、当社グループを取り巻く社会状況は楽観を許さない状況となっており、今後も厳しい状況は続く予想されます。

このような経済・社会状況のもとで、当社グループのコア事業である国内育児用品事業、そして成長分野と位置づけている海外事業、子育て支援事業、ヘルスケア事業のすべての分野において積極的に事業活動を展開いたしました。

[連結]

(単位: 百万円)

科目	期別	2006年1月期	2005年1月期	増減額	増減率(%)
育児		32,185	31,100	1,084	3.5
ヘルスケア		6,476	6,758	281	4.2
その他		3,085	2,860	224	7.8
売上高合計		41,747	40,719	1,027	2.5

(注) 百万円未満の数字は切り捨てて表示しています。

各事業概要と成果

国内育児事業では、「おしりナップ」をはじめとした消耗品も販売店における価格競争が依然として続く厳しい市場環境下において、出産から子育てという感動と喜びを生活者の皆様を提供するために、新製品を積極的に投入しました。特に、「おしりナップ」では、便の汚れを落とし、赤ちゃんのデリケートなお肌の保護を目的とし乳液を配合した「おしりナップ（ミルキー&ふっくら）」を投入し、TVCMによる生活者への積極的な認知を図りましたが、業績の向上に結びつくだけの販売には至りませんでした。

海外事業では、中国を中心とした東アジアをはじめ、当社グループが展開しているほぼすべての国において、前年実績を大幅に上回ることができました。

子育て支援事業では、公立保育園の運営を民間に委託する「公設民営」事業の拡大や事業所内保

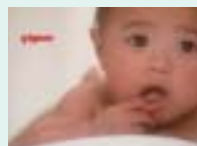
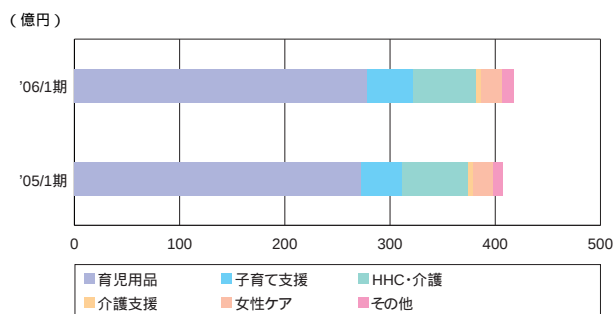
育所開設に向けた案件の拡大の中で順調に業績を伸長させることができました。

また、ヘルスケア事業では、在宅支援サービスが順調に業績を伸ばしたものの、全体としては、前年実績には至りませんでした。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は、417億47百万円（前年同期比 2.5%増）、経常利益は22億円（前年同期比 16.1%減）、当期純利益は13億42百万円（前年同期比 10.2%減）となり、増収減益となりました。

第二次中期経営計画の数値目標は、連結売上高500億円、連結総利益率39.5%、連結営業利益率8%、連結経常利益率7.5%、ROA（純資産経常利益率）10.0%といたしております。

セグメント別売上高（連結）



知っとこ！ MBS / TBS 系列
毎週土曜日あさ7時30分～9時25分 生放送
TVCM・番組提供をしております。



本社移転/組織再編

近年進行する事業の拡大に伴い、5箇所に分散しておりました本社および一部の連結子会社の事業所〔ビジョンホームプロダクツ（株）ビジョンウィル（株）ビジョンハーツ（株）〕を集約するために、2006年6月に、本社および上記事業所は東京都中央区日本橋久松町の賃借物件に移転いたしました。組織体系もグループ各事業の発展的拡大、国内育児事業の再構築、HHC・介護用品事業の育成および拡大の促進を目的に再編し、一層の業務効率化と事業シナジーを追求しています。



新本社ビル

1. 国内育児用品事業

事業の成果

当事業の売上高は、321億85百万円（前年同期比3.5%増） 営業利益は41億97百万円（前年同期比10.6%減）となりました。国内育児事業は、当社グループ連結売上高の77%を占めるコア事業であり、第二次中期経営計画においても、育児への徹底した深耕により、コア事業の独自性、競争優位性を強化することを基本方針としております。当期は、その初年度として、「おしりナップ」をは

じめとした消耗品市場の価格下落が続くなかで、便の汚れをこすらずにスムーズに落とすことができ、お肌を保護して汚れが付きにくくなる新商品「おしりナップ（ミルキー&ふっくら）」を投入しました。販売価格帯もやや高めに設定し、性能の高さをTVCMなどで積極的に認知を図りましたが、それまでのシェアを維持することができず、業績の向上には至りませんでした。

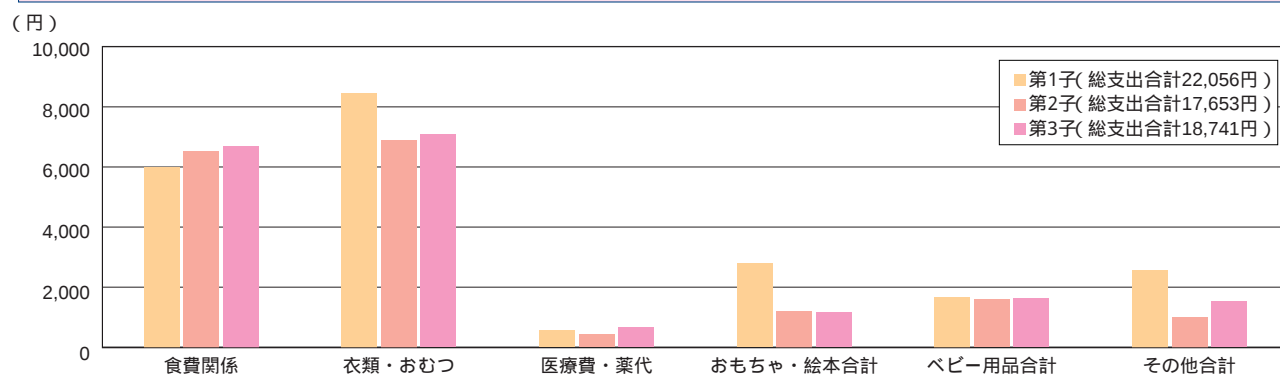
2歳（月齢0～24ヶ月）までの乳幼児をもつ母親に対するアンケート（当社調べ）
【育児用品についてのアンケート / 調査期間：2005年9月 / サンプル数：902人】

乳幼児1人あたりの1カ月平均育児支出比較

（単位：円）

科目	期別	2000年	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年
粉ミルク代		1,711	1,836	1,798	1,630	1,739	1,794
ベビーフード代		962	915	785	908	810	1,008
牛乳代		609	557	514	372	473	378
おやつ代		831	749	718	706	670	750
その他食費		2,250	2,087	1,876	1,638	1,608	2,371
食事関係計		6,363	6,144	5,691	5,691	5,300	6,301
衣類・肌着・外出着・くつ等		3,685	3,741	3,435	3,763	3,483	4,081
布おむつ・カバー・ライナー等		99	189	156	88	125	130
紙おむつ		3,345	3,184	3,267	3,285	3,290	3,405
布おむつリース代		28	31	33	25	32	9
衣類・おむつ関係計		7,157	7,145	6,891	7,160	6,929	7,625
医療費・薬代		1,047	781	748	564	516	521
おもちゃ代		1,281	1,270	1,235	300	1,289	1,358
絵本代		423	403	440	552	485	555
おもちゃ・絵本計		1,705	1,673	1,675	1,538	1,774	1,913
授乳・離乳食器関連		241	284	308	259	336	364
入浴・衛生雑貨関連		1,127	1,103	1,122	1,069	1,237	1,262
授乳・離乳・入浴・衛生計		1,368	1,387	1,431	1,328	1,572	1,626
外出・家具・寝具等		1,686	2,304	1,432	1,934	2,030	1,782
支出総計		19,326	19,434	17,869	18,331	18,122	19,768

乳幼児のための最近1ヶ月の平均支出額 / 出生順位別



今後の取り組み

今期では、当期のマーケティングにおける反省として、生活者の求める様々なニーズに対応できる商品の投入を図り、販売店店頭の活性化やTVCMの積極的な投入等を展開して参ります。具体的には、新製品「おしりナップ（ふきごち、さっぱり）」の投入により、商品ラインナップも充

実させ、シェアの挽回を狙います。それと同時に、販促活動としてTVCM・番組の提供、販売店店頭でのMDおよび、マタニティイベントの実施、病産院への普及活動等、当社ブランドを積極的に生活者へアピールする施策を実施いたします。

07年1月期の重点課題

国内育児事業の再整備

（市場縮小下でのブランド価値の向上）

- ・ おしりナップのシェア挽回
- ・ 店頭認知度の向上
- ・ ダイレクトコミュニケーションの充実

中国市場の拡大

- ・ 顧客ニーズに密着した商品開発力の強化
- ・ 保育事業 着手
- ・ スキンケア用品の生産拠点新設



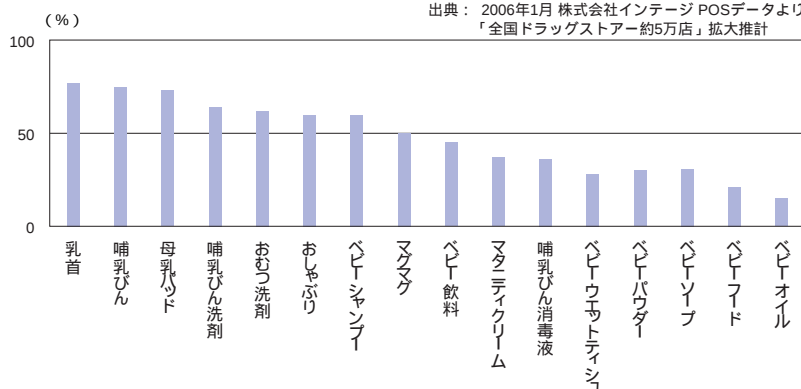
販売店店頭事例



販売店店頭事例

ビジョンの主要製品シェア

出典：2006年1月 株式会社インテージ POSデータより
「全国ドラッグストアー約5万店」拡大推計



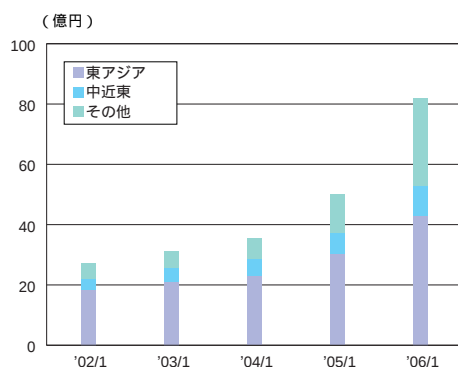
マタニティイベント

2. 海外事業

概況

海外事業は、国別売上実績では中国および韓国の主要国をはじめ、ほぼすべての国において前年実績を大幅に上回り、商品別売上実績でも哺乳びん、乳首、母乳パッドを中心に順調に販売実績を伸ばしました。また、連結子会社も順調に業績を伸ばし、海外事業の好成績は連結子会社の生産、販売のシナジーが発揮されたことにあります。

海外事業売上高（連結）



中国

海外事業の中でも主要な売上を占める中国。これまでの沿岸部の北京・上海・広州などの主要都市から、ここ1～2年は内陸部の都市への拡大を図り、ピジョンブランドの浸透を図るための積極的な営業活動をしてまいりました。その結果、今期は既に全国30以上の省・市に販売エリアが拡大しています。今後はますます顧客ニーズに密着した商品開発力を強化し、富裕層のみならず中間層を取り込みながら販路を拡大してまいります。また、現地における商品の安定供給とコストダウンのため、上海市郊外の青浦地区にてスキンケア用品の生産拠点の建設を計画しております。

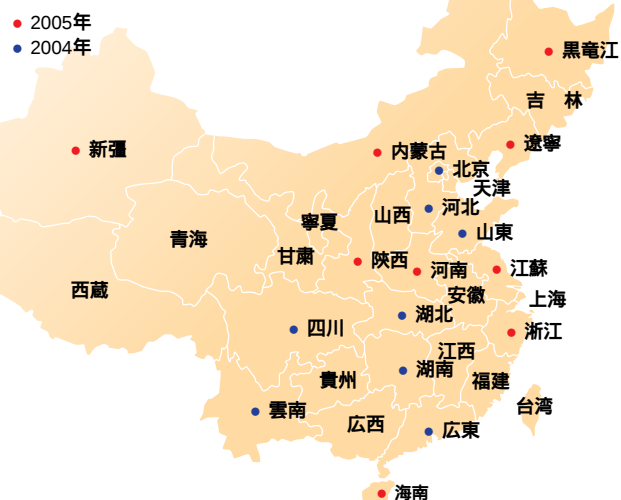


中国独自商品

ピジョン海外拠点



中国エリア拡大図



ピジョン上海 会社概要

設立年月	2002年5月15日
代表取締役社長	北澤 憲政
出資比率	100 %
本社所在地	上海市



北米

当社グループにとって、北米は中国と並ぶ海外の重要マーケットです。なかでも、出生数が伸びている米国においては、2004年に連結子会社化したLANSINOH LABORATORIES, INC.を販売拠点として拡販していった結果、米国市場では2004年の売上に比べて70%以上の伸びを示す等、市場での優位性を確保しています。特に、LANSINOH LABORATORIES, INC.の主力商品であります、「乳首ケアクリーム」の市場占有率は85%に達しており、人口増加傾向にある北米市場の、さらなる売上拡大を図っております。

LANSINOH LABORATORIES, INC. 米国国内シェア

母乳バッグ 33% (1位)

母乳パッド 39% (1位)

乳首ケアクリーム 85% (1位)

当社調べ

LANSINOH LABORATORIES, INC. 会社概要

設立年月	1984年(子会社化)2004年4月28日
代表取締役社長	山下 茂
出資比率	100%
本社所在地	バージニア州アレクサンドリア



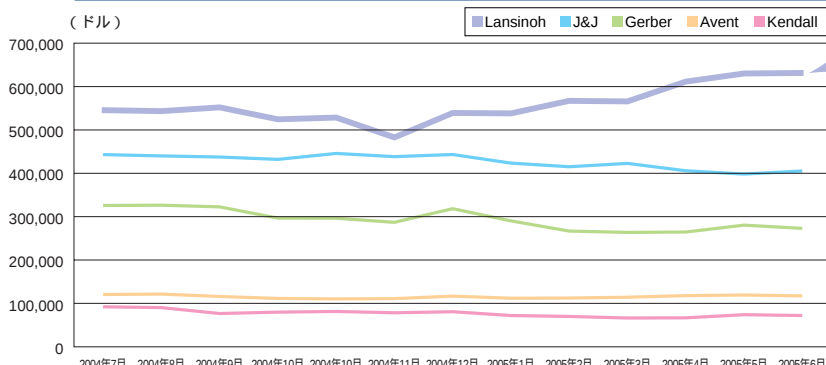
電動さく乳器

母乳バッグ

母乳パッド

母乳パッド売上高推移

(ドル)



当社調べ

3. 子育て支援事業

概況

子育て支援事業は、公立認可保育園の「公設民営化」におきまして、東京都大田区と同練馬区で、新規に2園の運営を受託いたしました。また、一昨年4月に独立行政法人化となった全国の国立病院機構の院内保育園113箇所の一括運営と、ヤマハ発動機株式会社をはじめとした新規事業所内保育園の運営を受託したことにより、業績は前年実績を上回りました。

2003年7月に成立した「次世代育成支援対策推進法」により、未来への投資ともいえるべき「次世代育成支援対策」が2005年度から国、地方公共団体、さらには企業の連携のもとに10年間の集中的な取り組みとして推進されることとなります。今後企業・社会から

の期待が引き続き高く、当事業の成長スピードは更に加速していくものと考えております。

今後の展開

ビジョンでは、50年にわたり赤ちゃんのさまざまな発育研究を行い、多様な育児商品を生活者に提供しております。この研究で培ったノウハウは保育・託児分野にも生かされております。今後も、当社グループでは質の高いサービスを提供し続けながら、規模の拡大を進め社会のニーズにお応えしてまいります。

ビジョンハーツ株式会社 会社概要

設立年月	2003年8月1日
代表取締役社長	須郷 達也
出資比率	100%
本社所在地	〒103-8480 東京都中央区日本橋久松町4番地4号
事業部	西日本事業部・名古屋事業部



保育施設

ビジョングループ「子育て支援事業」のご案内

保育施設（ビジョン株式会社 子育て支援事業部） ビジョンランド常総保育園 ビジョンランド吹田 ビジョンランド東葉 ビジョンランド練馬高野台 ビジョンランド雪谷保育園 大田区立山王保育園 ビジョンランド府中 大田区立東蒲田保育園 練馬区立光が丘第八保育園 中野区立打越保育園	北野病院「北野保育所」 神奈川総合リハビリテーションセンター「こども園」 前橋赤十字病院「みどり保育園」 医療法人財団 姫路聖マリア会「マリア保育所」
（商業施設内） リラひたち「エンゼルルーム」 西武百貨店池袋店 マルイファミリー溝口 ホテルニューオータニ大阪「ビジョンキッズパーク」 愛育病院「キッズルーム」 豊田市駅西口市街地再開発ビル「ビジョンランドとよた」 そごう横浜店 ディースクエアチャイルドケアルーム ジャスコ品川シーサイド店「かんがるーむ」	（株）半導体エネルギー研究所内保育園「にこにこ園」 ヤマハ発動機事業所内託児施設「わいわいランド」 呉信用金庫「くれしん しんちゃんランド」 トヨタチャイルドケア「ぶうぶうパーク」 東洋鋼鉄株式会社「星の子保育園」 横浜国立大学医学部付属市民総合医療センター「浜びよ保育園」 株式会社日立製作所水戸総合病院「青葉保育園」 関東労災病院「白ばら保育園」 国立病院機構 院内保育園（113施設） 日本大学医学部付属板橋病院「日大保育所」

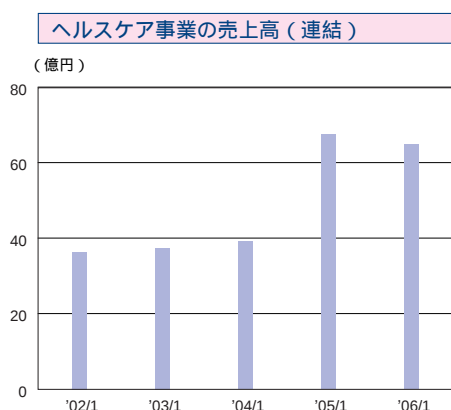
（事業所内保育施設） 日本郵船「郵船チャイルドケア丸の内保育室」 マツダわくわくキッズ園 万有製薬つくば研究所「コスモス保育園」 日立グループ託児施設「ゲン木くらぶ」 トヨタチャイルドケア「ぶうぶうランド」 新生銀行「ひびや Kids Park」 ボーダフォン「キッズステーション」 トヨタチャイルドケア「ぶうぶうタウン」 西京銀行「きらら キッズパーク」 NSD 保育園	ベビーシッターサービス 「ビジョンウェンディ」ベビーシッターサービス 常設・臨時託児サービス
（株）半導体エネルギー研究所内保育園「にこにこ園」 ヤマハ発動機事業所内託児施設「わいわいランド」 呉信用金庫「くれしん しんちゃんランド」 トヨタチャイルドケア「ぶうぶうパーク」 東洋鋼鉄株式会社「星の子保育園」 横浜国立大学医学部付属市民総合医療センター「浜びよ保育園」 株式会社日立製作所水戸総合病院「青葉保育園」 関東労災病院「白ばら保育園」 国立病院機構 院内保育園（113施設） 日本大学医学部付属板橋病院「日大保育所」	運営コンサルティング コヤマドライビングスクール二子玉川校内保育施設「パバルキッズルーム」 尼崎カルフル内ミキハウス店内保育ルーム フェアリー保育園 NPO法人キッズネスト保育施設「ビビオ」/病児保育室「プエリ」 ポーネランド原宿イングリッシュスクール「あそぼう！ABC」 ポーネランド名古屋イングリッシュスクール「あそぼう！ABC」 ポーネランド堺北花田イングリッシュスクール「あそぼう！ABC」

ビジョンキッズワールド（創造性・国際性を育む幼児教育施設） 二子玉川キッズワールド 浦和キッズワールド 青葉台キッズワールド 三軒茶屋キッズワールド 狛江キッズワールド ヤマハミュージックスガナミ経堂キッズワールド 吉祥寺キッズワールド 広尾キッズワールド わらびキッズワールド 福岡キッズワールド キッズワールド柿の木坂ネスト 白金キッズワールド 新浦安キッズワールド 方南町キッズワールド 松涛キッズワールド ハマヤ楽器戸塚キッズワールド マルエ・キッズワールド前橋江田 キッズワールド 緑地公園 阪急キッズワールド 池田 阪急キッズワールド南茨木 京阪キッズワールド枚方 キッズワールド泉ヶ丘 マルエ・キッズワールド伊勢崎宮子 京阪キッズワールドくずは キッズワールド サーハウス下丸子 キッズワールド ルネ横浜・井土ヶ谷 阪急キッズワールド豊中 キッズワールド千里中央 にしてつキッズワールド大橋 春日キッズワールド

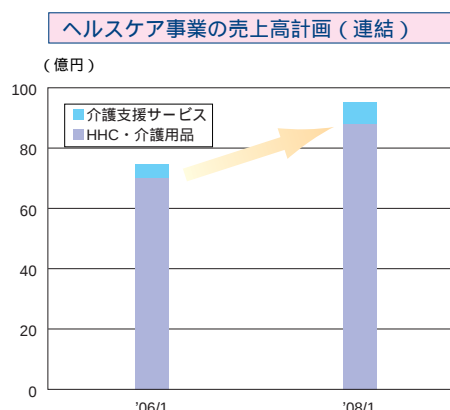
4. ヘルスケア事業

概要と事業戦略

当事業の売上高は、64億76百万円（前年同期比4.2%減）、営業利益は3億40百万円（前年同期比18.5%増）となりました。当事業の主力商品であります「尿とりパッド」は「横モレ」を防止する尿失禁対策パッド『ハビナース尿とりパッド横モレ防止「超高」立体ギャザー』を新発売するなど、市場でのシェアアップと販売額の増加に向けて、積極的な営業活動を行いました。



また、連結子会社でありますビジョンタヒラ株式会社との商品開発、営業、物流面でのシナジー効果を発揮すべく体制作りを行い、単独において黒字化を実現したものの、前年実績には至りませんでした。一方、在宅介護支援サービスの連結子会社であるビジョン真中株式会社は、着実に栃木県下において地域に密着したサービスの提供を行ってまいりました結果、順調に業績を伸ばしました。



ビジョンタヒラ株式会社(旧多比良) 会社概要

設立年月	1971年(子会社化)2004年2月2日
代表取締役社長	田中 公義
出資比率	77.9%
本社所在地	〒165-0021 東京都中野区丸山二丁目5番地19号
営業拠点	東京・大阪・福岡・札幌・盛岡・名古屋・広島

ビジョン真中株式会社 会社概要

設立年月	2000年10月12日
代表取締役社長	森田 芳穂
出資比率	67.0%
本社所在地	〒328-0013 栃木県栃木市昭和町8番地23号
事業所	栃木、佐野、鹿沼、足利



車椅子(ビジョンタヒラ(株))



尿とりパッド



国際福祉機器展

5. マタニティ・IT 通販

急激な社会環境の変化に対応し、成長性の高い新たな販売チャネルを確保するため、IT 通販事業を行っております。

2005 年 9 月にマタニティ向けオンラインショッピングサイト「ビジョンマタニティ」としてスタートし、2006 年 2 月からは「ビジョンモール」として更に内容を充実させております。この「ビジョンモール」はマタニティインナー・マタニティアウター・マタニティグッズ・マタニティサプリメント・スキンケア用品等、1000 アイテム以上の品揃えを誇るオンラインショッピングサイトとなっております。運営は連結子会社であるビジョンホームプロダクツ株式会社がを行い、連結子会社ビジョンウィル株式会社の新作をはじめとする商品も数多く揃え、「赤ちゃんのいる生活を自分らしく楽しんでいただけること」を目指しております。

また、2006 年 4 月よりビジョンモール限定販売商品としてオリジナルベビーカー『ピディア』の取扱いも始まっております。同時に、ピディア公式サイトも開設し、より深くピディアを知っていただけるような内容となっております。

ビジョンウィル 会社概要

設立年月	1989 年 8 月 18 日
代表取締役社長	風岡 正明
出資比率	100%
本社所在地	〒103-8480 東京都中央区日本橋久松町 4 番地 4 号



ビジョンモール
<http://www.pigeonmall.jp>



はちみつ・ハーブティを扱う
ビジョンビュー



ピディア公式サイト
<http://www.pidia.jp>



ピディア AB デュアル



ピディア カーゴ

ビジョンのCSR

環境活動

20年間で8万人もの赤ちゃんが参加 森林環境にも大きく貢献

当社グループでは、『赤ちゃん誕生記念育樹キャンペーン』を毎年実施しております。「赤ちゃんを育てること（育児）」と、「木を育てること（育樹）」はどちらも周囲の人たちのあたたかい愛情に守られて成人（成木）になっていくという、相通じるものがあります。赤ちゃんを産み育てるという貴重な体験と喜びをより多くの方々に体験していただくため、そして木を育て守っていくという森林保護意識を高めながら、次世代の子どもたちのため、森づくりに役立てていただければと、1986年よりスタートしています。

茨城県常陸大宮市美和地域の国有林にヒノキ等を植樹するこのキャンペーンは、2006年には20回目を迎えました。第1回から20回までに全国8万人の赤ちゃんが参加され、植えられる記念樹の総面積も今回の植樹で27.76haにまで広がっています。第1回に植えられた記念樹は大人の数倍の高さにまで生長しています。

これまでの記念植樹による森林の環境貢献度を、2004年に林野庁の協力のもと、調査を実施しました。10年間の効果を概算した結果は次表の通りとなっております。

ビジョンでは、赤ちゃん誕生の喜び、育児の大切さとともに、森林保護の大切さを広めていくため、これからも『ビジョン赤ちゃん誕生記念育樹キャンペーン』を継続していきます。



記念植樹

環境貢献度算出（10年分）

水源かん養への貢献

貯水量	25m プール（幅10m 深さ1m） 118個分（29,266m ³ ）
水質浄化量	家庭用浄水器カートリッジ（半年寿命） 16,035個分（29,266m ³ ）

森林は、森林内に一時的に水を貯め、森林外にゆっくり流すことにより、河川の流量を平準化し、洪水や渇水の緩和、水質の浄化に役立っています。これらの働きは、森林がない状態に比べて、森林があることにより増加した水の浸透量で計算されます。

土砂流出防止への貢献

土砂流出防止量	土砂を円錐形に積み上げた場合 高さ6.7m、直径19.12m（641m ³ ）
---------	---

森林は、落ち葉や森林内の植生によって土壌が覆われ、雨水による土壌の侵食や流出を防いでいます。この働きは、森林がない状態と比べて、森林があることにより減少した流出した土砂量で計算されます。

二酸化炭素の吸収・貯蔵への貢献

CO ₂ 吸収・炭素固定	燃費10km/Lの自動車の排出CO ₂ 227万km=地球56.7周分（CO ₂ 526t）
-------------------------	---

森林の樹木は光合成を行うことにより、大気中の二酸化炭素を吸収して、有機物を生成し、樹木の幹等に貯蔵することにより、地球温暖化の防止に寄与しています。この働きは、幹の体積の生長から推計できます。



第一回植樹地（現在の様子）

コーポレートガバナンス

当社グループでは、取締役・監査役制度に加え、内部監査制度により、コーポレートガバナンス体制を構築しております。また、経営の管理監督を担う取締役とは別に、業務の執行責任を担う執行役員制度を施行することにより「経営の意思決定および監督機能」と「業務執行機能」を分離し、コーポレートガバナンス体制の充実に取り組んでおります。

コンプライアンス

当社グループでは、リスクマネジメント体制の一環として、内部統制システムであるコンプライアンス・プログラムを整備いたしました。そして当社グループ社員一人ひとりが趣旨を充分理解し、かつ実践を可能とするために『ガイドブック』を作成し、また、その実効性を高めるために、社内通報制度として「スピークアップ窓口」を設けております。

個人情報保護

当社グループは、商品、サービス、情報をお客様にお届けする上で、情報セキュリティと個人情報保護を重要課題の一つとして位置付け、その向上に取り組んでおります。財団法人日本情報処理開発協会が、個人情報の取り扱いに対して適切な保護措置を実施している事業所を認定する「プライバシーマーク制度」に対しましては、「個人情報保護委員会」を組成し、全社的な取り組みを行った結果、2005年7月にプライバシーマークの付与認定を受けることができました。



社内子育て支援策

育児事業のリーディングカンパニーとしての、当社ならではの様々なノウハウを生かし、社員の子育てを積極的に支援しています。1984年の制定以来、改訂を重ねてきた子育て支援制度を、2006年2月には男性社員が取得しやすい環境整備を目的として、大幅な改訂を行い、社員の育児を応援する体制を整えております。

積極的な情報開示の取り組み

当社グループでは、年二回の決算説明会、中期経営計画説明会、事業・新商品説明会、ホームページの充実、さらに昨年より開始した海外IR活動などを通して経営内容の透明性を高める目的で、IR活動を積極的に推進しております。それによって、個人投資家、機関投資家をはじめ、株主の皆さまに対して迅速かつ正確な情報開示に努めております。

ビジョン IR活動一覧

IR ツール	
決算・中期経営計画説明会用プレゼンテーション（和・英）	随時
アニュアルレポート（英）	年1回
ファクトブック（和）	年1回
海外投資家説明会資料（英）	年1回
事業報告書	年2回
財務データ（和・英）	年2回
ホームページ・コミュニケーションサイト	http://www.pigeon.co.jp http://pigeon.info

IR活動	
決算説明会	年2回
中期経営計画説明会	随時
海外投資家フォーラム・投資家訪問（アジア）	年1回
国内機関投資家訪問&スモールミーティング	随時
個別取材	年100件程度

Financial Data

連結財務データ

連結貸借対照表

		(単位: 百万円)				
科目	期別	2002年1月期	2003年1月期	2004年1月期	2005年1月期	2006年1月期
資産の部						
現金及び預金		3,873	3,137	3,223	2,768	1,903
受取手形及び売掛金		7,281	7,508	7,544	8,597	7,643
有価証券		0	0	—	—	—
たな卸資産		2,821	2,791	2,876	3,427	4,437
その他流動資産		445	489	771	951	1,275
<流動資産合計>		14,422	13,927	14,416	15,744	15,260
有形固定資産合計		11,514	13,698	13,034	13,299	13,358
無形固定資産合計		581	604	637	3,170	3,035
投資その他の資産合計		4,453	3,603	2,123	2,167	2,284
投資有価証券		3,176	2,384	1,021	1,067	1,214
<固定資産合計>		16,549	17,906	15,795	18,637	18,677
為替換算調整勘定		—	—	—	—	—
<資産合計>		30,972	31,833	30,212	34,382	33,937
負債の部						
支払手形及び買掛金		4,492	5,268	4,900	6,160	4,627
未払金		834	1,026	1,187	1,258	1,840
未払法人税等		236	708	145	753	439
賞与引当金		325	338	337	517	484
その他流動負債		3,869	3,036	2,300	2,428	4,182
<流動負債合計>		9,757	10,376	8,871	11,119	11,574
社債		—	—	—	—	—
長期借入金		2,072	2,106	902	1,473	121
その他固定負債		892	932	1,442	1,405	1,484
<固定負債合計>		2,965	3,038	2,344	2,878	1,606
<負債合計>		12,723	13,415	11,216	13,998	13,181
<少数株主持分>		763	865	348	386	443
資本の部						
資本金		5,199	5,199			
資本準備金		5,133	5,133			
連結剰余金		7,697	8,033			
その他の有価証券評価差額金			175			
為替換算調整勘定		273	341			
自己株式		272	296			
<資本合計>		17,485	17,553			
資本金				5,199	5,199	5,199
資本剰余金				5,134	5,145	5,146
利益剰余金				8,976	10,149	11,052
その他の有価証券評価差額金				13	5	38
為替換算調整勘定				376	431	204
自己株式				273	60	920
<資本合計>				18,647	19,997	20,312
<負債、少数株主持分及び資本合計>		30,972	31,833	30,212	34,382	33,937

(注) 百万円未満の数字は切り捨てて表示しています。

Financial Data

連結財務データ

連結損益計算書

(単位: 百万円)

科目	期別	2002年1月期	2003年1月期	2004年1月期	2005年1月期	2006年1月期
売上高		31,740	33,057	34,156	40,719	41,747
売上原価		19,617	19,782	20,317	25,047	26,112
売上総利益		12,122	13,274	13,838	15,672	15,634
販売費及び一般管理費		10,635	10,777	11,186	12,957	13,419
営業利益		1,487	2,497	2,651	2,714	2,215
営業外収益		395	385	332	339	364
営業外費用		462	563	479	431	378
経常利益		1,419	2,319	2,504	2,621	2,200
特別利益		406	6	157	168	56
特別損失		2,198	497	661	177	72
税金等調整前当期純利益		373	1,828	2,000	2,613	2,184
法人税、住民税及び事業税		415	792	389	980	682
法人税等調整額		613	17	238	46	92
少数株主利益		166	203	101	91	66
当期純利益		342	849	1,270	1,494	1,342

(注) 百万円未満の数字は切り捨てて表示しています。

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

科目	期別	2002年1月期	2003年1月期	2004年1月期	2005年1月期	2006年1月期
営業活動によるキャッシュ・フロー		2,400	3,312	2,156	4,286	1,765
投資活動によるキャッシュ・フロー		1,279	961	374	2,850	1,668
財務活動によるキャッシュ・フロー		1,311	3,375	2,427	1,881	1,018
現金及び現金同等物に係る換算差額		12	9	17	9	56
現金及び現金同等物の増減額		177	1,015	85	455	864
現金及び現金同等物の期首残高		4,050	3,873	3,137	3,223	2,768
新規連結による現金及び現金同等物の増加額		—	279	—	—	—
合併による現金及び現金同等物の増加額		—	—	—	—	—
現金及び現金同等物の期末残高		3,873	3,137	3,223	2,768	1,903

(注) 百万円未満の数字は切り捨てて表示しています。

連結剰余金計算書

(単位: 千円)

科目	期別	2002年1月期	2003年1月期	2004年1月期	2005年1月期	2006年1月期
連結剰余金期首残高		8,392,114	7,697,815			
過年度税効果調整額		0	0			
連結剰余金減少高		351,727	514,216			
配当金		322,208	312,820			
役員賞与		29,519	2,815			
当期純利益		342,571	849,994			
連結剰余金期末残高		7,697,815	8,033,592			
< 資本剰余金の部 >						
資本剰余金期首残高				5,133,608	5,134,837	5,145,608
資本剰余金増加高						
自己株式処分差高				1,229	10,770	1,081
合計				1,229	10,770	1,081
資本剰余金期末残高				5,134,837	5,145,608	5,146,690
< 利益剰余金の部 >						
利益剰余金期首残高				8,033,592	8,976,465	10,149,781
利益剰余金増加高						
当期純利益				1,270,955	1,494,738	1,342,579
合計				1,270,955	1,494,738	1,342,579
利益剰余金減少高						
配当金				319,674	321,422	439,864
役員賞与				8,408	—	—
合計				328,082	321,422	439,864
利益剰余金期末残高				8,976,465	10,149,781	11,052,496

(注) 百万円未満の数字は切り捨てて表示しています。

経営指標

(単位: 百万円)

科目	期別	2002年1月期	2003年1月期	2004年1月期	2005年1月期	2006年1月期
収益性						
売上高総利益率		38.19	40.16	40.52	38.49	37.45
売上高営業利益率		4.69	7.55	7.76	6.67	5.31
売上高経常利益率		4.47	7.02	7.33	6.44	5.27
総資本営業利益率		4.54	7.95	8.55	8.40	6.48
総資本経常利益率		4.33	7.39	8.07	8.12	6.44
株主資本利益率		1.89	4.85	7.02	7.74	6.66
売上高原価率		61.81	59.84	59.48	61.51	62.55
安全性						
流動比率		147.81	134.21	162.50	141.60	131.84
固定比率		94.65	102.01	84.71	93.20	91.95
固定長期適合率		80.92	86.96	75.24	81.47	85.21
株主資本比率		56.45	55.14	61.72	58.16	59.85
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)		12.37	22.50	34.41	31.41	43.35
有利子負債依存度		17.55	14.18	8.08	8.70	9.86
有利子負債利率		2.18	2.24	2.23	3.20	1.63
効率性						
総資本回転率(回)		0.97	1.05	1.10	1.26	1.22
売上債権回転日数(日)		81.82	80.93	78.92	77.12	67.09
たな卸資産回転日数(日)		52.50	51.50	51.68	50.08	62.03
買入債務回転日数(日)		83.58	97.20	88.03	90.02	64.09
成長率						
増収率(前年比)		0.39	4.15	3.33	19.22	2.52
経常利益伸び率(前年比)		73.38	63.41	8.00	4.67	16.07
その他						
発行済株式数(千株)		20,275	20,275	20,275	20,275	20,275
1株当たり当期純利益(円)		17.07	43.02	63.59	74.22	67.84
1株当たり株主資本(円)		874.28	878.98	932.65	989.43	1,029.41
配当性向		—	36.80	25.15	21.50	32.76
株主資本配当率		1.84	1.78	1.71	1.61	2.17
従業員数(人)		947	1,070	1,153	1,840	2,008

(注) 小数点第3位の数字は四捨五入しています。

Financial Data

単独財務データ

単独貸借対照表

(単位：百万円)						
科目	期別	2002年1月期	2003年1月期	2004年1月期	2005年1月期	2006年1月期
流動資産合計		12,547	11,462	11,655	11,005	10,481
固定資産合計		15,430	14,920	12,436	15,795	16,609
資産合計		27,977	26,383	24,092	26,800	27,091
流動負債合計		8,074	7,543	5,056	6,124	8,176
固定負債合計		2,149	1,367	1,035	1,859	865
負債合計		10,223	8,911	6,091	7,983	9,041
資本金		5,199	5,199			
資本準備金		5,133	5,133			
その他準備金・剰余金		7,421	7,139			
株主資本合計		17,754	17,472			
資本金				5,199	5,199	5,199
資本剰余金				5,134	5,145	5,146
利益剰余金				7,952	8,537	8,584
その他有価証券評価差額金				13	5	38
自己株式				273	60	920
株主資本合計				18,000	18,817	18,049
負債・資本合計		27,977	26,383	24,092	26,800	27,091
受取手形割引高		31	32	82	22	30
保証債務		473	1,956	1,244	1,409	666

(注) 百万円未満の数字は切り捨てて表示しています。

単独損益計算書

(単位：百万円)					
科目 \ 期別	2002年1月期	2003年1月期	2004年1月期	2005年1月期	2006年1月期
売上高	28,800	29,503	29,207	30,349	29,351
売上原価	18,552	18,755	18,271	19,873	19,763
売上総利益	10,248	10,747	10,936	10,475	9,587
販売費及び一般管理費	9,367	9,333	9,579	9,274	9,234
営業利益	880	1,414	1,357	1,200	353
営業外収益	291	262	346	395	462
営業外費用	358	397	324	304	303
経常利益	813	1,279	1,379	1,290	512
当期純利益	383	429	669	906	487

(注) 百万円未満の数字は切り捨てて表示しています。

科目	期別	2002年1月期	2003年1月期	2004年1月期	2005年1月期	2006年1月期
1株当たり配当額(円)		16.00	16.00	16.00	20.00	20.0

Corporate Information

会社概要

企業データ	
社 名	ビジョン株式会社
本 社	〒103-8480 東京都中央区日本橋久松町4番地4号 TEL. 03-3661-4200 FAX 03-3661-4320 URL http://www.pigeon.co.jp
設 立	1957年8月15日
資 本 金	5,199,597千円
決 算 期	毎年1月31日
事業内容	育児・マタニティ・女性ケア・ホームヘルスケア・介護用品等の製造、販売および輸出入、ならびに保育事業
従業員数	968名

株式の状況（2006年1月31日現在）

- 会社が発行する株式の総数 60,000,000 株
- 発行済株式の総数 20,275,581 株
- 株主数（単位未満株主を含む） 11,537 名

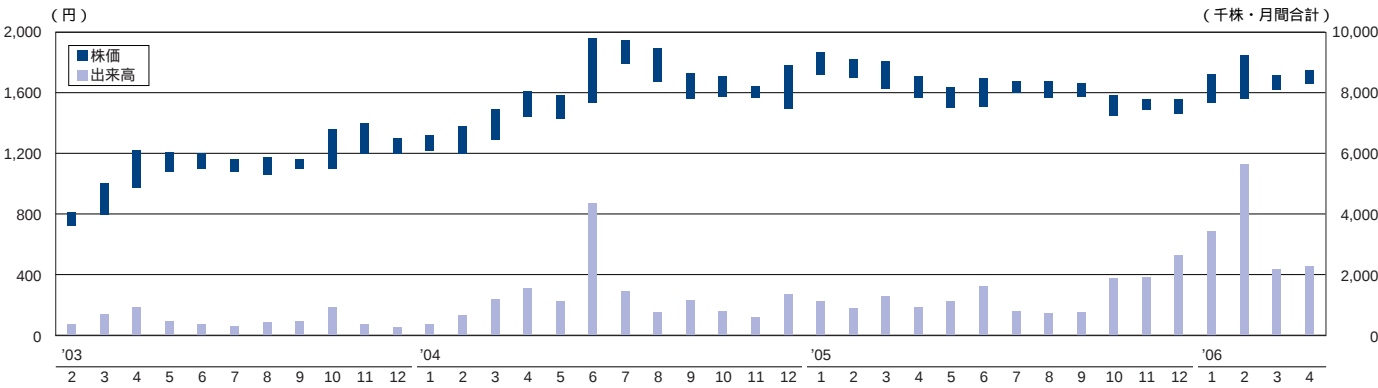
大株主（上位10名）

株主名	株式数 (千株)	議決権比率 (%)
仲田洋一	4,743	23.39
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）	1,157	5.71
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	688	3.40
指定単受託者三井アセット信託銀行株式会社（1口）	547	2.70
ゴールドマン・サックス・インターナショナル	530	2.62
バンクオブニューヨーク・ロツパリミテッドルクセンブルク131800	487	2.40
ビジョン社員持株会	440	2.17
株式会社フクヨー	350	1.73
ドレスナー・クラインオート・ワツサースタイン証券会社東京支店	285	1.41
日本生命保険相互会社	228	1.13

役員・監査役・執行役員（2006年4月27日現在）	
代表取締役会長	仲田 洋一
代表取締役社長	松村 誠一
専務取締役（経営企画本部兼管理本部担当）	小川 徹雄
常務取締役（マーケティング本部兼開発本部担当）	大越 昭夫
取締役（お客様相談室兼監査室担当）	倉 嶋 喬
取締役（営業本部兼ロジスティクス本部担当）	勝木 尚
取締役（海外事業本部兼子育て支援事業部担当）	太田 和比古
常勤監査役	太田 博史
常勤監査役	色部 文雄
監査役（非常勤）	西山 茂
監査役（非常勤）	出澤 秀二
執行役員（お客様相談室担当）	山本 春美
執行役員（経営企画本部長）	佐久間 隆
執行役員（経営企画本部IR・広報室担当）	大藪 克実
執行役員（管理本部長）	高島 康
執行役員（マーケティング本部長）	倉知 康典
執行役員（営業本部長）	湯田 博毅
執行役員（開発本部長）	甘利 和久
執行役員（ロジスティクス本部長）	小泉 朝敬
執行役員（海外事業本部長）	高坂 功
執行役員（子育て支援事業部長）	須郷 達也

（注）監査役 西山 茂および出澤 秀二の両氏は、株式会社の監査等に関する商法の特例に関する法律18条第1項に定める社外監査役であります。

株価の推移



ピジョン株式会社

本社 〒103-8480 東京都中央区日本橋久松町4番地4号

TEL. 03-3661-4200

TEL. 03-3661-4188(経営企画本部IR・広報室直通)

FAX 03-3661-4320

URL [http:// www.pigeon.co.jp](http://www.pigeon.co.jp)

事業所 茨城県稲敷郡阿見町

物流センター 茨城県稲敷郡阿見町
茨城県常陸太田市
兵庫県神崎郡神河町

研究所 茨城県つくばみらい市

営業所 札幌・仙台・さいたま・東京
名古屋・大阪・広島・松山・福岡

